

平成28年度 入学試験問題（推薦入試Ⅱ）

小 論 文

医学部 医学科

注 意 事 項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。
4. 解答時間は、120分である。

問 題

現在、沖縄県ではかつて世界に誇った健康長寿が崩壊し、糖尿病や肥満症などの生活習慣病の蔓延が深刻な問題となっている。沖縄県の長寿に関して記載された次の文章を読んで、以下の各問に答えなさい。

(前略)

非公開

非公開

非公開

非公開

(後略)

(出典: *TIME* 2004年8月30日号 “How to live to be 100”

By Richard Corliss and Michael D. Lemonick)

(一部抜粋, 改変)

- 問1 下線部(1)を前後の文脈を考慮して和訳しなさい。
- 問2 下線部(2)を前後の文脈を考慮して和訳しなさい。
- 問3 下線部(3)を前後の文脈を考慮して和訳しなさい。
- 問4 下線部(4)を前後の文脈を考慮して和訳しなさい。
- 問5 下線部(5)を前後の文脈を考慮して和訳しなさい。
- 問6 下線部(6)を前後の文脈を考慮して和訳しなさい。
- 問7 下線部(7)を前後の文脈を考慮して和訳しなさい。

平成28年度 入学試験問題（推薦入試Ⅱ）

小 論 文

医学部 医学科

出 題 の 意 図

推薦入試Ⅱアドミッションポリシーの項目として、沖縄県の地域医療に貢献するための県民・地域住民意識を持てる人、生命現象、国内外の医学・医療に強い関心がある人、自分の置かれた社会的・地域的立場をしっかりと意識できる人、学習意欲の維持並びに自己学習ができる人が挙げられている。沖縄県を取り巻く医療の現状や問題点に対する関心度や知識の程度を評価し、併せて医師・医学研究者として必須の能力となる英語文献の読解力を評価することにより、適格者の選抜に資することが出来る。